

“オーガニックコスメ”のメイク製品の実態

ある人気のオーガニックコスメ専門店
で、色とりどりのチークやアイシャドウ
を見ていました。

オーガニックコスメ、なのになぜか赤色
○号や黄色○号という合成色素や、合成
界面活性剤や合成ポリマー、合成保存料
などの合成成分が多く使われていること
が気になりました。

それぞれのメーカーは、華やかに発色さ
せ、それを長時間保つには、合成成分を
使わざるを得ないという考え方なので
しょう。いくつかのオイル成分にオーガ
ニック認証取得のものを使用しているこ
とで、そして、それらが有名なオーガニッ
クコスメ専門店で販売されていること
で、その製品はオーガニックコスメだと
お客様には認識されがちになります。
このように、合成成分が多用されている
自称“オーガニックコスメ”が意外にあ
ります。イメージ先行なのです。ブルー

クレール開発者としては、繊細な目元や、
紫外線を浴びて色素沈着しやすい頬にな
ど、絶対に使つて欲しくない合成成分が
使われているチークやアイシャドウなど
のメイク製品が、オーガニックコスメ専
門店にさえ、たくさん流通しています。
それを知らない消費者の人たちが、安心
して買って、1日何度もそれを目元に、
頬に使いつける・・・その影響力と積み
重ねた先を考えた時に、お客様のために、
本当に良いものを作りたい、という気持
ちになりました。

こうしてブルークレールが開発したもの
が、オーガニックチーク&アイカラーク
リーム（アプリコットコーラル、ハニー
ピンク）、オーガニックアイカラーク
リーム（シャンパンアイボリー、ブラウン）
の4製品です。

